



# 平成31年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年7月31日

上場会社名 日東富士製粉株式会社  
 コード番号 2003 URL <https://www.nittofuji.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 下嶋 正雄

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 坂田 喜章

TEL 03-3553-8781

四半期報告書提出予定日 平成30年8月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	13,175	12.2	922	51.6	1,022	44.0	712	40.9
30年3月期第1四半期	11,743	4.3	608	17.7	709	14.9	505	14.9

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 925百万円 (3.6%) 30年3月期第1四半期 893百万円 (38.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	155.55	
30年3月期第1四半期	110.39	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	45,834	32,826	71.4
30年3月期	47,358	32,470	68.3

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 32,718百万円 30年3月期 32,361百万円

(注) 「税効果会計に係る会計基準」の一部改正(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前連結会計年度に係る数値については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		30.00		124.00	154.00
31年3月期					
31年3月期(予想)		72.00		72.00	144.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	27,000	15.1	1,350	7.3	1,500	5.8	1,050	6.3	229.28
通期	57,000	15.0	3,000	3.5	3,200	0.9	2,200	5.8	480.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期1Q	4,692,364 株	30年3月期	4,692,364 株
期末自己株式数	31年3月期1Q	113,167 株	30年3月期	112,940 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期1Q	4,579,351 株	30年3月期1Q	4,579,683 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、「添付資料」2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(追加情報) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当社グループの主力である「製粉及び食品事業」の当第1四半期の経営成績は、2017年12月に(株)増田製粉所の株式を追加取得し、同社を連結子会社とした新規連結効果による影響で、小麦粉の販売数量、並びに売上高は前年同期比増加となりました。また、利益面につきましても増益となりました。なお、本年4月に外国産小麦の政府売渡価格が平均3.5%引き上げられたこととともない、6月20日納品分より小麦粉製品の価格改定を行いました。

「外食事業」の(株)さわやか(当連結対象期間1月～3月)は、ケンタッキーフライドチキン店の売上高が販売競争の激化により前年同期比減少し、また人件費等の経費が嵩んだことから、利益面も減益となりました。

「運送事業」の日東富士運輸(株)は、売上高は前年同期比減少しましたが、配送の効率化や経費削減の取組みにより、利益面は前年同期並みとなりました。

以上の結果、当社グループの第1四半期業績は、売上高131億7千5百万円(前年同期比12.2%増)、経常利益10億2千2百万円(前年同期比44.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益7億1千2百万円(前年同期比40.9%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末の財政状態は、総資産が、原材料及び貯蔵品の減少等により、前連結会計年度末比15億2千3百万円減少し、458億3千4百万円となりました。純資産はその他有価証券評価差額金の増加等により、前連結会計年度末比3億5千5百万円増加し、328億2千6百万円となり、自己資本比率は71.4%になりました。なお、『「税効果会計に係る会計基準」の一部改正』(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、遡及処理後の前年度末の数値で比較を行っております。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

「製粉及び食品事業」につきましては、国内市場は少子高齢化の進行や、人口減少による需要の後退が販売競争を一段と激化させ、この先も難しい事業運営が予想されます。これらに備え競争力を更に強化する必要があります。

「外食事業」では、業界内での競争激化と消費者の節約志向が続くなか、各店舗に合わせた効果的な事業運営が必要とされています。また、消費者の食の安全・安心に対する意識も一段と高まっており、これに応える店舗運営にも注力して参ります。

当社グループを取り巻く環境は今後更に厳しくなることが予想されますが、「原料調達・製造・販売・開発・物流」が一体となり、徹底した効率の追求と競争力の強化に取り組むとともに、三菱商事グループ各社との連携強化や、(株)増田製粉所との開発・営業面でのシナジー効果をさらに増加させることにより業績拡大に向けて最大限努力していく所存です。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,862	1,914
受取手形及び売掛金	8,946	8,085
商品及び製品	2,167	2,380
原材料及び貯蔵品	6,492	5,613
短期貸付金	3,613	2,965
その他	447	781
貸倒引当金	△13	△13
流動資産合計	23,515	21,726
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,172	4,122
機械装置及び運搬具（純額）	3,106	3,012
土地	4,817	4,774
その他（純額）	517	626
有形固定資産合計	12,614	12,535
無形固定資産		
その他	727	694
無形固定資産合計	727	694
投資その他の資産		
投資有価証券	7,578	8,009
退職給付に係る資産	1,935	1,901
その他	1,050	1,031
貸倒引当金	△63	△63
投資その他の資産合計	10,500	10,878
固定資産合計	23,842	24,107
資産合計	47,358	45,834

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,080	4,766
短期借入金	585	585
1年内返済予定の長期借入金	661	613
リース債務	-	0
未払法人税等	402	166
賞与引当金	516	220
役員賞与引当金	24	8
その他	2,527	2,503
流動負債合計	10,798	8,864
固定負債		
長期借入金	751	612
役員退職慰労引当金	122	127
退職給付に係る負債	345	299
資産除去債務	361	365
リース債務	-	6
その他	2,508	2,733
固定負債合計	4,089	4,144
負債合計	14,887	13,008
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,500	2,500
資本剰余金	4,049	4,049
利益剰余金	22,472	22,617
自己株式	△287	△288
株主資本合計	28,735	28,878
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,325	3,623
繰延ヘッジ損益	-	△0
為替換算調整勘定	95	35
退職給付に係る調整累計額	205	181
その他の包括利益累計額合計	3,626	3,840
非支配株主持分	108	107
純資産合計	32,470	32,826
負債純資産合計	47,358	45,834

## (2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	11,743	13,175
売上原価	9,059	9,979
売上総利益	2,684	3,196
販売費及び一般管理費		
販売手数料	200	167
販売運賃	521	590
貸倒引当金繰入額	4	0
給料及び手当	414	505
賞与引当金繰入額	103	101
役員賞与引当金繰入額	6	8
退職給付費用	4	19
役員退職慰労引当金繰入額	4	4
その他	814	874
販売費及び一般管理費合計	2,075	2,273
営業利益	608	922
営業外収益		
受取利息	2	0
受取配当金	52	57
持分法による投資利益	21	-
その他	49	55
営業外収益合計	126	113
営業外費用		
支払利息	9	2
支払補償費	0	5
原料売却損	2	0
海外子会社駐在員に係る源泉所得税負担額	5	1
その他	7	4
営業外費用合計	25	14
経常利益	709	1,022
特別利益		
固定資産売却益	-	3
特別利益合計	-	3
特別損失		
固定資産売却損	-	4
固定資産除却損	2	4
その他	-	0
特別損失合計	2	8
税金等調整前四半期純利益	706	1,016
法人税、住民税及び事業税	87	176
法人税等調整額	111	125
法人税等合計	199	301
四半期純利益	507	715
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	505	712
非支配株主に帰属する四半期純利益	1	2

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	461	298
繰延ヘッジ損益	-	△0
為替換算調整勘定	△48	△63
退職給付に係る調整額	△32	△24
持分法適用会社に対する持分相当額	5	-
その他の包括利益合計	386	210
四半期包括利益	893	925
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	893	925
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	△0



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

〔「税効果会計に係る会計基準」の一部改正〕等の適用)

〔「税効果会計に係る会計基準」の一部改正〕(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

## I 前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結財務諸表計上額
	製粉及び食品事業	外食事業	運送事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,093	1,591	57	11,743	—	11,743
セグメント間の内部売上高又は振替高	4	0	475	480	△480	—
計	10,098	1,591	533	12,224	△480	11,743
セグメント利益	522	18	50	592	15	608

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日至平成30年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結財務諸表計上額
	製粉及び食品事業	外食事業	運送事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	11,626	1,509	39	13,175	—	13,175
セグメント間の内部売上高又は振替高	4	0	465	470	△470	—
計	11,631	1,510	504	13,646	△470	13,175
セグメント利益又は損失(△)	845	△0	47	892	29	922

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。